実施方針(変更版)に対する質問回答書

No.	タイトル	頁	該当箇所			内容	回答
			章	節	項		
1	天日乾燥床	3	1	2	4	『大野浄水場の敷地に新設対象施設を建設する場合、大野浄水場内の4床を撤去すること。付帯する沈殿池及び排水池を含む』とありますが、①事業用地内に場内配管やケーブルの布設、管理道路や外灯などの比較的小規模な施設を建設し、現状の運転に支障のない場合、撤去は必要ないと考えていますがよろしいですか。②東側用地のみに構造物を築造する場合、排水処理設備の撤去は不要と考えていますが如何でしょうか。	①、②ともにご理解のとおりです。
2	撤去対象施設	3	1	2	4	注記に「各系列のスペースを活用する場合は該当系列の既存施設を撤去」とありますが、系列敷地に場内配管やケーブルの布設、管理道路や外灯などの比較的小規模な施設を建設し、現状の運転に支障のない場合、系列撤去は不要と考えていますが如何でしょうか。	ご理解のとおりです。
3	対象施設	3	1	2	4	表1-1 対象施設の概要表より、移設対象施設の調整弁室が削除されましたが、「要求水準書(案)」では撤去対象施設にあがっておりません。しかし、「実施方針に関する質問回答書(修正版)」No.33の回答には、「事業者の提案により大正期系列のスペースを活用する場合には、調整弁室の撤去をお願いします。」と記載されています。No.33の回答の通り、調整弁室は必要に応じて撤去するとの考え方でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
4	対象施設	3	1	2	4	表1-1において移設対象施設が削除されておりますが、撤去対象施設に含まれておりません。これは市側で移設もしくは撤去するという理解で宜しいでしょうか。	No.3の回答をご参照ください。
5	近隣住民対応	4	1	2	5	建設と維持管理時の近隣住民対応について、「本市が行うべきものに限る」とありますが、基本的には住民対応は市の範囲であろうと考えます。事業者が行うべきものをご教示ください。	別紙1リスク分担表に示すとおり、事業者の提案に基づき事業者が行う調査、工事及び維持管理に関する住民の反対運動、訴訟、要望等については、基本的に事業者側で対応してください。ただし、要求水準書(案)2.2.4(3)4に記載のとおり、住民との交渉や協議が必要となった場合には、解決に向けて事業者に協力します。
6	対象業務範囲	4	1	2	5	住民説明会などで出た計画の変更要求は市側の要求と捉えませんが如何でしょうか。	No.5の回答をご参照ください。
7	対象業務範囲	4	1	2	5	現状の薬品注入率(平均値)をご教示ください。 ①山の田浄水場 塩素ガス注入率(系列ごと) ②大野浄水場 次亜注入率(前、中、後、系列ごと) ③ " 粉末活性炭注入率 ④ " 凝集剤注入率	入札公告後の資料閲覧において提示します。
8	対象業務範囲	4	1	2	5	「事業者が仮設施設を設置する場合は、当該施設の運転を本市が行い、その他維持管理については事業者が行う。」と記載されています。この場合の貴市が行われる運転の業務範囲を具体的に教示願います。	要求水準書(案)に関する質問回答書No.6の回答をご参照ください。
9	対象業務範囲	5	1	2	5	「表1-2事業者が行う対象業務範囲(区分)新設対象施設の維持管理(業務)修繕の備考」には、「事業者が策定する長期修繕計画に基づき、事業者の負担により実施する。ただし、法定耐用年数を超過した設備の修繕のうち善管義務の履行に基づいてもやむを得ず発生したものについては、本市と事業者が協議の上費用の負担を決定する。」とあります。また、「要求水準書(案)P35の2.3.5修繕業務(2)本業務の実施にあたっての留意事項」には「長期修繕計画で予定されていない修繕(法定耐用年数を超過した設備の修繕のうち、善良なる管理者としての義務の履行に基づいてもやむを得ず発生したものを含む。)の必要が生じた場合には、その都度本市と協議し、原因の究明と責任の分析を行った上で費用の分担を含めた対応方法を決定する。」とあります。以上より修繕については、建設に係る瑕疵担保期間は「要求水準書(案)P9の1.3.4性能保証、瑕疵担保等(2)瑕疵担保」に記載のとおり2年間であるため、2年経過後法定耐用年数終了までの期間は瑕疵担保ではなく、事業者が長期修繕計画を立て修繕にかかる費用は補修費として計上し、それ以後に善良なる管理者としての義務の履行に基づいてもやむを得ず発生したものは、費用負担について市と協議ができる、という理解でよろしいでしょうか。また、瑕疵担保期間終了後法定耐用年数未済で長期修繕計画の予定外の修繕が発生した場合には、費用負担について市と協議できると理解してよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。ただし、瑕疵担保については、要求水準書(案)に示したとおり、「故意又は重大な過失」による場合は10年とします。
10	委員会	7	2	1	2	委員会の設置について、以前に設置されて、加圧型無機膜ろ過方式を最適な浄水処理方式と提言された北部浄水場統合事業検討委員会とは全く別の委員会と考えて宜しいでしょうか。	別の委員会です。なお、最終的な委員会の名称は「佐世保市北部浄水場(仮称)統合事業技術評価委員会」となりました。
11	委員会の設置	7	2	1	2	「事業者の募集及び選定に際して、学識経験者等により構成される『佐世保市北部浄水場(仮称)統合事業事業者選定委員会』を設置する。」と記載されています。この度の実実施方針変更にあたり、この委員会は、加圧型無機膜ろ過方式を提言した「佐世保市北部浄水場統合事業検討委員会」とは、まったく異なる別の第三者委員会であると認識してよろしいでしょうか。ご教示願います。	No.10の回答をご参照ください。
12	共同企業体	8	2	2	1	共同企業体に関する文章が削除されていますが、共同企業体を結成するか否かの判断は事業者側にて決定してよいとの理解でよろしいでしょうか。また共同企業体の構成企業数や共同企業体の形式については、事業者の裁量と考えます。	ご理解のとおりです。

実施方針(変更版)に対する質問回答書

No.	タイトル	頁	該当箇所			内容	回答
			章	節	項		
13	入札参加者の構成等	8	2	2	1	「協力は、他のグループの協力会社となる場合に限り、他のグループの構成員となることができる。」と記載されています。この公平性、平等性を欠くと思われる事項について、実施方針に関する質問回答書(修正版)No.96によれば、「ご指摘の想定については、(中略)事業者側での対応をお願いします。」となっております。しかし、実施方針の変更で、加圧型無機膜ろ過方式以外の方式も採用可能となり、この項目は必要なくなったと考えます。この項目が必要である根拠をご教示願います。	脱水機機器メーカーや多くの地元企業等が本事業に参加できることを想定しております。
14	募集及び選定の日程	11	2	3	1	表2-1 第3回施設調査が平成21年12月中旬～平成22年3月下旬に予定されています。詳細な施工検討を行う上で、施設調査として弊社協力会社(グループ構成会社以外)、例えば植栽業者の職員などを同行させることは可能でしょうか。	ご理解のとおりです。なお、施設調査の申込み時に、様式4と同様の様式により参加者を明らかにしていただき、また誓約をしていただきます。
15	事業契約に関する基本的な考え方	13	3	1		「代表企業は、設計及び建設工事請負契約に基づき、落札者のうち設計及び建設を担当する企業との間で業務分担に関する契約を締結する。」と記載されています。この場合、設計企業は落札者(この場合、建設工事IVを想定)の構成員であることが必要でしょうか。そうでない場合は、想定される契約の流れをご教示願います。	設計企業の入札参加資格要件を満たす企業が構成員である必要があります。
16	事業契約に関する基本的な考え方	13	3	1		「本市は、落札者との間で基本協定を締結し、これに基づいて本市と落札者との間で設計及び建設工事請負契約を締結する。」と記載されていますが、グループで応募した場合、「落札者」とは維持管理企業も含む応募グループ全社を指すものであり、貴市と応募グループ全社が連名で設計及び建設工事請負契約を締結するとの理解でよろしいでしょうか。 このように理解した場合、「代表企業は、設計及び建設工事請負契約に基づき、落札者のうち設計及び建設を担当する企業との間で業務分担に関する契約を締結する。」とありますが、契約はグループ内の役割分担を明確にするための取決めであり、代表者と設計及び建設を担当する企業の関係は下請負ではない、との理解でよろしいでしょうか。 もし、前記の理解が誤りであり両者の関係が元請・下請関係となりますと、「設計及び建設工事請負契約」の落札者側の契約当事者は応募グループ全社になる一方で、「業務分担に関する契約」においては形式上「設計及び建設工事請負契約」の落札者側の当事者が代表企業のみとなってしまい契約関係に整合がとれないこととなりますし、仮に2つの契約間で当事者の整合が取れたとしても、応募グループ全社の連名での契約となりますと貴市からの工事代金の受領や債権債務の帰属、これに伴う事務処理等が大変煩雑になりますので、修正前の実施方針のとおり、「設計及び建設工事請負契約は貴市と建設企業で行い、建設企業は設計企業との間で設計業務委託契約を締結する」という契約形態に戻していただけないでしょうか。	事業契約についてはご理解のとおりです。実施方針(変更版)のとおりとします。
17	事業契約に関する基本的な考え方	14	3	1		「市と落札者との間で設計及び建設工事請負契約書を締結する」とありますが、落札者の中には維持管理企業も存在するため、市と設計及び建設工事請負契約書を締結するのは、落札者のうち、設計企業と建設企業が適切かと考えますがいかがでしょうか。 また、「代表企業は、設計及び建設工事請負契約書に基づき、落札者のうち設計及び建設を担当する企業との間で業務分担に関する契約を締結する」とありますが、この業務分担に関する契約は、代表企業ではなく、設計企業と建設企業の間で締結するのが適切かと考えますがいかがでしょうか。	実施方針(変更版)のとおりとします。
18	事業契約に関する基本的な考え方	14	3	1		設計及び建設工事請負契約は設計業務委託と建設請負工事契約に分けることは可能ですか。	設計・施工の一括発注という本事業の趣旨から、本市と落札者の間の契約は設計と建設一体の契約とします。
19	リスク分担表(住民対応)	18				共通・社会・住民対応について「本事業に対する、又は市の要求に起因する住民の反対運動等」は市負担となっております。これは本事業に対し、住民からの要望事項があり、事業者側に負担がかかる事項がでた場合には、金額の変更を行っていただけるものと考えますがよろしいですか。	本市に起因するものは本市が負担しますが、事業者に起因する場合は事業者が負担してください。
21	リスク分担表(物価変動)	18				維持管理期間中の物価変動について、民間事業者が負うリスクの具体的な例がありましたらご教示願います。	物価変動率が一定以下の場合には、当該年度の業務委託料の調整は行わない予定です。詳細は、入札公告時に公表する維持管理及び運営業務委託契約書(案)をご参照ください。
22	リスク分担表(不可抗力)	18				戦争、風水害、地震、とありますが、不可抗力となる場合の具体的な取り決めは提示されるのでしょうか。	入札公告時に公表する設計及び建設工事請負契約書(案)と維持管理及び運営業務委託契約書(案)において提示します。
23	リスク分担表(修繕費の増大)	18				修繕費が当初計画より予想を下回った場合の取り扱いについてお教えください。	修繕費が当初計画の額を下回った場合も含め、事業者の運営努力を考慮し、維持管理期間の最終年度に清算したいと考えております。

実施方針に関する質問回答書(修正版)に対する質問回答書

No.	タイトル	頁	質問番号	内容	回答
1	電気計装設備	1	19	実施方針に関する質問回答書(修正版)のNo.19自家用電気工作物の事業区域を既設とは独立して設けるのであれば、電気事業法上新設する事業区域から既設の電気工作物へは電源供給できません。ご計画の考え方をご教示ください。また、要求水準(案)P.36の2.3.8(2)1)電力には「既存の山の田浄水場受変電設備の電源容量に余裕がないため、増設が必要となる見込みである。受電契約は本市が行うため、料金は増設に伴う負担金と合わせて本市に支払うこと」と記載がありますので、既設の電気工作物から新設(増設含む)を分岐するように読め、この場合、電気事業法上は事業区域を分けることはできないと考えます。同一事業区域となった場合は電気主任技術者は市にて選任いただけるものと考えてよいですか。	計画の考え方は以下のとおりです。 ①事業区域は山の田浄水場として1区域となります。 ②受変電設備は既設を含めたものとして新設してください。 ③新設完成後切替を行ってください。 ④事業者側で電気主任技術者を選任してください。
2	付帯施設	2	25	実施方針に関する質問回答書(修正版)のNo.25桜の成木移植は一般的に困難とおもわれます。移植とされる場合は、枯木保証は除外であると解釈していますが如何でしょうか。	桜の木は移植してください。移植が困難な場合は、新たに植樹してください。
3	移設対象施設	2	33	実施方針に関する質問回答書(修正版)のNo.33調整弁室の移設は本事業の対象外(市が実施)とありますが、移設時期により工程が大きくなる可能性もあるため、移設時期と場所をご教示ください。尚、現状決定していない場合、移設時期は、事業者側の工事工程に支障のない様に時期をご調整いただけるという理解でよろしいでしょうか。	移設の時期と場所は未定です。対応については、ご理解のとおりです。
4	建設に伴う各種許可の申請	3	61	実施方針に関する質問回答書(修正版)のNo.61にて「発生した汚泥の運搬業務は、市から事業者へ委託する形になります。このため、廃棄物法第14条に基づく業の許可が必要となります。」とありますが、実際に収集運搬する業者が収集運搬業の許可を取得していれば、SPCは収集運搬業の許可は必要ないと思いがいでしょうか。	ご理解のとおりです。
5	その他	4 9	76 177	実施方針に関する質問回答書(修正版)のNo.177にて「大野浄水場は廃止しますが、山の田浄水場については、添付図に着色した以外の部分にある施設を本市が従来どおり管理します。」となっています。また、No.76では、「植栽管理については場内の全ての外構施設を対象とします。」とありますので、山の田浄水場の外構施設のみを植栽管理するものと考えますが、外ですか。	要求水準書(案)別紙1-2の注記に記載したとおり、大野浄水場については、新施設を設置した場合のみ当該設置範囲の植栽管理をお願いします。
6	予定価格	5	92	予定価格について、回答に「調達コストの目安として公表します。」となっておりますが、今回実施方針が変更になった事で、予定価格の算出はどのように行われるのでしょうか。	入札公告時に調達コストの目安を公表します。また、調達コストの目安は予定価格ではありません。
7	予定価格	5	92	入札公告時において、予定価格は「調達コストの目安として公表します。」と記載されております。この度の実施方針変更に伴う予定価格の変更は、どのように行われますか。変更手順をご開示願います。	No.6の回答をご参照ください。
8	入札参加者の構成等	5	96	「この規程の趣旨は、特定の設備の供給が特定のメーカーに限定される場合を想定したものです。」と記載されております。具体的に、想定される特定の設備及び特定のメーカーをご教示願います。	排水処理施設の標準として示した機械脱水設備を想定しています。
9	入札参加資格要件	6	102	当初(9月7日)の実施方針に関する質問回答書には、「一部工事の実績でも可とします。」と記載されていましたが、修正版においても解釈の変更はないものと理解してよろしいでしょうか。ご教示願います。	実施方針(変更版)に記載のとおりとします。
10	配水池以降の残塩消費分の後塩素注入費用について	7	128	実施方針に関する質問回答書(修正版)No.128の、「配水池以降の残塩消費分の後塩素注入費用について・・・」に対して、費用は事業者負担とされています。一方、要求水準書(案)8頁の1.3.2(3)の要求処理水質には「残留塩素濃度については、目標値を本市が指示し、要求水準は「目標値±0.1mg/L」とする。」とあります。 ①事業範囲外である配水池出口以降の塩素注入の費用については貴市負担と理解してよろしいでしょうか。 ②万一事業者負担となる場合、後塩素注入の対象となる施設数、場所、年間使用量、搬入方法・調達内容をご教示ください。	ご理解のとおりです。
11	落札者を決定しない場合	7	133	実施方針に関する質問回答書(修正版)のNo.133において「入札参加者が1グループの場合、入札を中止します」とありますが、 ①入札参加者が1グループの場合を判断するのは、平成22年2月上旬(予定)の入札参加資格の確認通知のタイミングでしょうか。 ②入札が中止された後、再度、入札公告が行われるものと考えてよろしいでしょうか。 ③また、再度の入札公告においても入札参加者が1グループの場合や、さらにその次の入札公告においても入札参加者が1グループの場合には、どのような措置になるのでしょうか。	①、②については、ご理解のとおりです。 ③については、今回の入札が中止となった場合に検討します。
12	落札者を決定しない場合	7	133	実施方針に関する質問回答書(修正版)のNo.133にて「入札参加者が1グループの場合、入札を中止します。」とあります。提案書作成には多額のコストが必要となりますが、入札が中止された場合、それまでに提案にかかった費用は市様にてご負担いただけるものと考えて良いですか。	事業者の負担とします。
13	リスク分担表	7	147	実施方針に関する質問回答書(修正版)のNo.147施工変更に伴う費用負担や既存施設損傷リスクについて、「入札説明書等の記載内容の誤りによるものは本市の負担としますが、それ以外の場合は事業者が行う事前調査の範疇となりますので事業者の負担とします。」とありますが、 ①入札前に提供頂いた資料を基に計画を行い、入札額を決定します。したがって、提供資料の記載以外は全て、実施方針(変更版)P18の地中障害物に相当し、そのリスク(設計施工変更の費用)は市負担であると考えていますがよろしいですか。 ②事業者負担として想定されているものをご教示ください。	①提供資料の記載以外が全て地中障害物ではありません。また、工事に際して既設配管等が発見された場合、それが地中障害物に該当するかの認定は、事業者からの請求に基づき本市が行います。詳細は、入札公告時に公表する設計及び建設工事請負契約書(案)をご参照ください。 ②地中障害物以外は事業者負担にて撤去してください。

要求水準書(案)に関する質問回答書

No.	タイトル	頁	該当箇所					内容	回答
			章	項	目	節	細目		
1	施設の立地条件	2	1	1	7		1.1.7施設の立地条件に「なお、両浄水場間を結ぶ導水管と送水管の布設ルートについては、西側の公道下には既存管が多数埋設されていることから、本市の職員の立会のもと占用位置に留意して設計及び施工すること」となっていますが、工事道路の確保は市にて行っていただけたらと考えて良いですか。	浄水場敷地外に布設する導水管等の管路用地については、水道局用地又は公道(市道、里道等)に埋設することとなります。新たな用地の確保は行いません。また、公道において工事を行う際には、道路管理者等に対する申請等が必要となります。その場合、掘削申請等の事務手続きは市で行いますが、その資料の作成及び道路使用許可等の申請は、事業者が行ってください。	
2	施設の立地条件	2	1	1	7		「工事区域は、別紙1-1(事業場所)に示す範囲」とありますが、山の田貯水池駐車場から山の田浄水場へ下る既設の道路は、工事中道路として使用することが可能と理解してよろしいでしょうか。	工事期間中の使用は許可しますが、使用後は現状復旧を原則とします。また通行する車両等の耐荷重等を考慮してください。	
3	土地利用規制等	3	1	1	7	(3)	表1-1 両浄水場に隣接する区域における騒音-第2種区域(昼間60db以下、朝夕50db以下、夜間45db以下)、振動-第1種区域(昼間60db以下、夜間55db以下)の規制値は、浄水場内からの工事施工騒音・振動が隣接する民家の敷地境界で測定される値との認識でよろしいでしょうか。また、昼間・朝夕・夜間の時間帯をご教示願います。	表1-1については基準の抜粋を示しています。基本的には法令遵守をお願いします。詳細については佐世保市HP環境部環境保全課をご覧ください。	
4	土地利用規制等	3	1	1	7	(3)	表1-1 両浄水場に隣接する区域における騒音-第2種区域(昼間60db以下、朝夕50db以下、夜間45db以下)、振動-第1種区域(昼間60db以下、夜間55db以下)の規制値は、観測される最大値を示しているのでしょうか、それとも時間毎の平均値または等価レベルを示しているのでしょうか。ご教示願います。	騒音規制法及び振動規制法に基づいてください。	
5	土地利用規制等	3	1	1	7	(3)	本工事において、夜間の騒音45db以下、振動55db以下を遵守すれば夜間作業は可能でしょうか。ご教示願います。	No.3の回答をご参照ください。	
6	仮設施設の維持管理	5	1	2			「仮設施設を設置する場合は、当該施設の運転を本市が行い、その他維持管理については事業者が行う」とありますが、市にて水道事業者の責任を全うする必要性から、官民の役割分担は以下との理解でよろしいでしょうか。 ・市・・・運転管理監視、保守点検、水質管理、消耗品調達管理、薬品調達管理、光熱水燃料等の管理、汚泥処理、見学対応、清掃、警備 ・事業者・・・運転指導、修繕、膜交換	ご理解のとおりです。ただし、保守点検のうち、日常点検は市が行いますが定期点検については事業者が行ってください。	
7	必要浄水量の確保	5	1	2			「仮設浄水処理施設等で必要浄水量を確保させながら」とありますが、隣接するろ過池の構造的・水理的・水質的安全を保持した上で、2～3年間仮設浄水処理施設無しで、山の田浄水場11号緩速ろ過池を撤去することは可能でしょうか？	11号池を除く残りのろ過池で配水量を賄うことが出来れば撤去は可能と考えますが、今後、本市の浄水場運営担当部署と十分調整し、入札公告時又はその質問回答時に公表します。	
8	事業の基本方針	5	1	2			「選奨土木遺産に十分配慮し、一般市民等への啓発施設となるような設計・建設に当たること」とありますが、撤去工事範囲外となった場合は、現況残存という理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。	
9	本事業の基本方針	5	1	2			「既設選奨土木遺産に十分配慮」と記載されていますが、実施方針変更版では、「選奨土木遺産の位置図」が削除されました。変更後の位置図をご開示願います。	当初実施方針に添付した「選奨土木遺産の位置図」から変更はありません。	
10	本事業の基本方針	5	1	2			既設選奨土木遺産に関して、「一般市民等への啓発施設となるよう」との記載がありますが、見学者への啓発という理解で宜しいでしょうか。もしくは見学会に限らず独自のPR活動も含めた意味合いでしょうか。またこれら土木遺産は本事業の対象施設に入っておりませんが、事業者側で保存整備を行う必要はないという理解で宜しいでしょうか。	前段については、見学者への啓発というご理解のとおりです。後段については、ご理解のとおりです。	
11	導水系統	5	1	3	1	(1)	別紙8とほどの資料を指しますか。	別紙7(山の田浄水場及び大野浄水場における取水量及び配水量実績)の誤りです。	
12	原水水質	6	1	3	1	(2)	表1-5は原水における受け渡しの責任水質と理解しますがよろしいですか。	予測している数値ですが、あくまで標準的な原水水質とお考えください。	
13	原水水質	7	1	3	1	(2)	表1-5に「標準的な原水水質」が記載されていますが、 ①本事業の原水引渡条件(水質)は、本表の最大値との理解でよろしいでしょうか。 ②別紙2にて処理水質要求水準値が設定されている項目については、原水水質においても同じ項目を設定いただく必要があります。 ③原水引渡条件を超過した場合については、『処理可能な範囲で浄水処理を続行するが要求水準上の浄水処理水質や浄水量については未達成でもかまわない、また原水水質超過に対する維持管理費の増加については貴市にてご負担いただく』、という条件と考えますがよろしいでしょうか。 原水引渡条件は、本事業における官民の境界線のうち最も重要なものの一つであると考えており、これを基に設計・提案をおこなっていくこととなりますので、何卒明確にして頂きたいと思っております。	①浄水プロセスの設計をされる場合の最大値とお考えください。ただし、No.12の回答のとおり、最大値は予測数値ですので、原水の引き渡し条件ではありません。 ②表1-5については、あくまでも浄水処理に必要な注目すべき項目に対し、予測した結果としての「標準的な原水水質」であり、同じ項目の設定とはなりません。 ③予測値の最大値を超えた原水水質の場合は、基本的には市の負担としますが、内容については最大値を超えた水質項目、超えた値等を踏まえて本市との協議とします。詳細については、入札公告時に公表する維持管理及び運営業季節や配水量等によって変動しますが、現在の配水池における残留塩素濃度は、山の田浄水場で0.8～1.0mg/L、大野浄水場で0.9～1.1mg/L程度です。	
14	要求処理水質	8	1	3	2	(3)	事業者の責任範囲である、配水池における残留塩素の目標値をご教示ください。	ご指摘の通りですので、整合がとれるよう修正し、入札公告時に公表する要求水準書で提示します。	
15	要求処理水質	8	1	3	2	(3)	「要求処理水質は、表1-7及び別紙2(水質基準項目等の処理水質要求水準値)に定めるところとし、これらを満足すること。」としておりますが、総トリハロメタンの最大値及び平均値が個別トリハロメタンのそれらと整合が取れていませんが、これはどのように理解したらよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。	
16	要求処理水質	8	1	3	2	(3)	要求処理の水質は、事業範囲内の浄水池出口の水質と理解してよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。	

要求水準書(案)に関する質問回答書

No.	タイトル	頁	該当箇所				内容	回答
			章	項	目	節		
17	要求処理水質	8	1	3	2	(3)	「提案する浄水処理プロセスの原水水質への適合性については、類似事例における運転データにより検証を行うこと。」と記載されています。この場合、要求処理水質が現行の水道水質基準と大きく異なっているため、運転状況も異なり、適合性の判断基準が不明確です。よって具体的な検証の方法をご教示願います。また、秘密保持やコンプライアンス上、具体的に件名や施設名をあげて運転データを開示することができない場合の対応は如何いたしますか。ご教示願います。	浄水処理プロセスの適合性の検証について、類似事例における運転データがない場合は、提案の根拠となるデータ又は資料を提出してください。また、類似事例の件名や施設名を示す必要はありません。
18	性能保証、瑕疵担保等	9	1	3	4		5ヶ年度が満了する毎に日常の運転実績、月報、トレンドデータ等に基づき設備性能及び性能保証事項について確認及び検証を行うとの記載がありますが、本検証とは実施方針、要求水準書に記載されている性能保証について検証されとの理解でよろしいですか。	ご理解のとおりです。
19	補助金交付申請書の作成補助	9	1	3	5	(2)	市側が作成する補助金交付申請書に必要な資料の作成補助に関し、「審査機関との協議を含む」との記載がありますが、協議は市側が主体的に行うという理解で宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
20	導水施設	10	2	1	1		実施方針に関する質問回答書(修正版)のNo.2では、「大野浄水場からの導水管の引渡し箇所(責任分界点)について、市が指定する範囲を要求水準書(案)及び要求水準書で提示する」とありましたが、要求水準書(案)では該当箇所が見当たりません。導水管の引渡しは、場内または場外を問わず任意の位置で可能との理解でよろしいか、ご教示願います。	ご理解のとおりです。
21	付帯施設	10	2	1	1		実施方針に関する質問回答書(修正版)No.34におきまして、「水神碑を移設する場合、移設位置は本市で指定する」とあります。移設しない場合は現況保存でよろしいでしょうか。また、移設する場合の具体的な指定場所をご教示願います。	前段については、ご理解のとおりです。後段については、山の田浄水場内で事業者と協議の上決定します。
22	付帯施設	10	2	1	1		「事業者の判断により既存の樹木(楠木等)の移植が必要となる場合は、当該移植又は移設を含む」とあります。建設に伴い支障となる樹木の移植に関しまして、枯れ保証を守ることは困難と考えます。原則、伐根、伐採という考えでよろしいでしょうか。	No.23の回答をご参照ください。
23	付帯施設	10	2	1	1		・表2-1 付帯施設の概要にて、事業者の提案により既存の樹木(楠木等)の移植とありますが、楠木・桜の木などの移植は原形のままでは不可能と判断します。相当数の枝おろしが必要と考えますがよろしいですか。また、大木の移植・水神碑の移設に際し、伝統や歴史的な留意点等があればご教示願います。 ・楠木・桜の木を移植した場合の枯れ保証が必要でしょうか。ご教示願います。 ・枯れ保証が必要な場合、桜の木は、老齢の木や生育状態が良くない木が多数見受けられます。移植しないで、新しい若木(幹周り25cm～30cm)を同本数移設箇所に植樹する方法は可能でしょうか。ご教示願います。 ・楠木の移設場所を事業場所以外(天日乾燥床の上流側の平地)での計画が可能でしょうか。ご教示願います。	・楠木は移植とします。枝おろしは可能です。 ・桜の木若木での植え替えは可能です。ただし、現状本数を維持してください。 ・移設にあたり、伝統や歴史的なものは考えておりません。 ・枯れ保証は不要ですが、通常の移植方法で移植してください。 ・楠木の移植場所は、ご質問の箇所も候補地としますが、事業者との協議事項とします。
24	浄水池	10	2	1	1		新設される配水池のHWL及びLWLの指定はございますか。	特にありませんが、既設配水池とメンテナンス性を考慮して水位を設定してください。ただし、既設4ヶ所の配水池において一番高い位置に設定してあるLWL以上であることを要件とします。
25	送水施設	10	2	1	1		新設される配水池から送水は全て自然流下で行なわれるのでしょうか。また、他の配水池等への揚水ポンプ(分配ポンプ)設備の設置は必要ないでしょうか。	基本的には自然流下と考えております。揚水ポンプ等の必要性(例えば、新浄水場⇒大野浄水場内既設配水池等)については、別紙5(水位関係図)からご判断ください。
26	対象施設の概要	10	2	1	1		大野浄水場内に残置される既存浄水施設は、部分的に活用してもよろしいのでしょうか。(例:薬品注入設備スペース等)	活用はできません。新設をお願いします。
27	対象施設の概要	10	2	1	1		現有構造物で、仮設設備を設置することなく撤去可能な構造物はございますか。(例:現在運用を停止している施設)	試験ろ過池及び砂倉庫は、仮設設備を設置することなく撤去可能です。
28	電気計装設備	10	2	1	1		表2-1 対象施設の概要の電気・計装設備で「市内各所の送配水施設の全ての情報を取り込むことができ、送配水施設が増設された場合にも容易に対応できるシステムを導入すること。」となっていますが、全ての情報とは何ですか。入力点数の明示をお願いいたします。	入札公告後の資料閲覧において提示します。
29	排水処理施設	10	2	1	1		排水処理施設は「濃縮槽と機械脱水の組合せを標準」とありますが、実施方針に関する質問回答書(修正版)No.17,18にてご回答頂きましたとおり、濃縮槽と天日乾燥床の組合せでも可能と解釈しますが如何でしょうか。	ご理解のとおりです。
30	場内配管	11	2	1	1		「新設対象施設の建設に伴い支障となる管路について、不要となるものは全て撤去し、」とありますが、撤去範囲が不明確であり、使用しているかどうかの判断も難しいので、別途工事扱いと考えてよろしいでしょうか。	事業者が新設浄水場を建設する敷地範囲内全ての不要管は撤去してください。ただし、図面上にない配管があった場合は、その管が必要か不必要かについては、本市の職員が立会い判断しますので、その指示に従ってください。不使用管については配管図をご参照ください。
31	緩速ろ過施設	11	2	1	1		大正期緩速ろ過池を撤去対象とした場合、10号ろ過池南側にある試験ろ過池が工事に支障を来さなければ、残存という考え方でよろしいでしょうか。	大正期緩速ろ過池を撤去対象とした場合には、試験ろ過池も撤去してください。

要求水準書(案)に関する質問回答書

No.	タイトル	頁	該当箇所					内容	回答
			章	項	目	節	細目		
32	撤去対象施設	11	2	1	1		注釈において、「撤去に当たっては各系列を単位とし、各系列のスペースを活用する場合は当該系列の既存施設を撤去すること」とあります。 ・提案内容によって、大正系列または昭和系列が撤去されなかった場合、市自体で将来別途撤去し、その用地を有効利用することもお考えでしょうか(施設配置、完成後の管理動線、見学者動線、景観等への計画に加味するため)。 ・また、撤去しないことを理由に、提案の評価が下がることはあるのでしょうか。 ・提案内容によって、上記撤去の有無を事業者側で判断すればよいと考えればよろしいでしょうか。	前段、後段についてはご理解のとおりです。中段については評価が下がることはありません。	
33	撤去対象施設	11	2	1	1		注釈において、「撤去に当たっては各系列を単位とし、各系列のスペースを活用する場合は当該系列の既存施設を撤去すること」とあります。既設の緩速ろ過施設を撤去しないで残す場合は、滅菌室と砂倉庫も撤去する必要はないという理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。	
34	対象施設の概要	11	2	1	1		撤去対象施設のうち天日乾燥床について、大野浄水場敷地内に新設対象施設を建設する場合の既設4床の撤去及び建設期間中の処理に関する記載がありますが、これに関連して現在大野浄水場内で発生する汚泥量を日量もしくは月量でご教示ください。	入札公告後の資料閲覧において提示します。	
35	撤去対象施設	11	2	1	1		”注)”の対象箇所が、実施方針変更版と相違しています。どちらが正ですか。	実施方針(変更版)を正とします。	
36	基本設計	11	2	1	2	(1)	基本設計の内容として、雨水・汚水排水経路の確認等必要な事前調査が含まれています。しかしながら、入札前の現地調査だけでは、雨水・汚水排水経路の確認が十分できないため、事前に山の田及び大野浄水場の既存の雨水・汚水排水系統図を御提示いただけませんか。	雨水排水については、事業者で現地調査をお願いします。汚水については、公共下水道台帳を閲覧してください。	
37	新設対象施設の建設	11	2	1	2	(1)	新設対象施設の建設、土木・建築工事において、浄水場内における掘削工法について何か制約はございますか。	本市として要求する特段の制約はありません。要求水準書と閲覧資料をもとにご提案をお願いします。	
38	清掃業務	11	2	1	2	(1)	清掃の範囲として「既存の事務所の清掃を除く場内全てを対象とする」とあります。ここで言う既存の事務所とは、具体的に何処を指すのでしょうか。また、新設施設に入居される佐世保市殿従事者の位置づけを明確にしてくださいませんか。	前段については、入札公告時に公表する要求水準書で提示します。後段については、事業者に委託する業務範囲以外の業務(表2-3に示したものを)を行う職員です。	
39	基本設計	11	2	1	2	(1)	応札前に事業者が知り得ることのできなかった支障物が、受託後の地下埋設物調査にて判明した場合、そのリスク(追加費用、工期遅延)については市にて負担いただくと考えてよろしいでしょうか。	実施方針に関する質問回答書(修正版)に対する質問回答書No.13の回答をご参照ください。	
40	事業者が行う対象業務範囲	11	2	1	2	(1)	表2-2事業者が行う対象業務範囲の中で、周辺環境影響調査がありますが、周辺環境影響調査に土壤汚染調査は含まれておりませんが、要求水準書(案)P.23には土壤汚染が含まれています。土壤汚染調査は事業者範囲に含んでいると考えてよいですか。また、土壤汚染調査の結果によって汚染されていることがわかった時の対応と費用負担は市にて行うことでよいですか。	ご理解のとおりです。	
41	植栽管理	12	2	1	2	(1)	場内の全ての外構施設とありますが、「場内」の定義として要求水準書(案)P.2の1.1.7施設の立地条件に記載のある「工事区域は、別紙1-1(事業場所)に示す範囲のうち、工事期間における仮設施設の設置場所や資機材の置場を含めた事業者が必要とする部分」と考えますが、よいですか。すなわち、大野浄水場の敷地の中で土木・建築構造物を増設・更新・改良等を行わなかった場合には、山の田浄水場のみが場内となるものと考えます。	植栽管理は別紙1-2の事業場所(維持管理・運営範囲)に示す範囲です。大野浄水場内は新施設を設置した場合のみ対象となります。	
42	事業者が行う対象業務範囲	12	2	1	2	(1)	表2-2 新設対象施設の維持管理・運営の中で、修繕に関し、「法定耐用年数を超過した設備の修繕のうち、善管義務の履行に基づいてもやむを得ず発生したものについては、本市と事業者が協議の上費用の負担を決定する」とありますが、法定耐用年数を超過していれば当然に修繕が必要になると思われま。当該費用を(故意に)織り込まない応募者と織り込んだ応募者とでは提案価格に大きな差が生じることになりますので、明確な基準が必要だと考えます。	法定耐用年数を超過した設備で当然に必要と考えられる修繕については、事業者の負担とします。	
43	事業者が行う対象業務範囲	12	2	1	2	(1)	表2-2 新設対象施設の維持管理・運営の中で、清掃に関し、廃棄物処理費用の負担について記載がありませんが、市側にて負担するという理解で宜しいでしょうか。	事業者にて負担してください。	
44	本市が行う対象業務範囲	13	2	1	2	(2)	「近隣住民対応については、本市が行うべきものに限る」とあります。①本施設建設に関わる近隣住民説明と同意の取得、②場外配管工事に関する近隣住民の同意の取得、及び③工事車両が公道を通行することに対する近隣住民の同意の取得は、市が涉外行為を行うという考えでよろしいでしょうか。	①については本市が対応します。②と③については事業者の対応としますが、2.2.4(3)(4)に記載のとおり、住民との交渉や協議に際しては、解決に向けて事業者者に協力します。	
45	本市が行う業務範囲の概要	13	2	1	2	(2)	表2-3本市が行う業務範囲の概要の建設及び撤去の工事監理について「設計図書と工事内容との照査」が記載されていますが、実施方針に関する質問回答書(修正版)No.84で示された工事の現場管理として行うものと考えてよいですか。すなわち設計企業ではなく、建設企業の建設業法に伴う現場管理の一貫として行うものと考えてよいですか。	ご理解のとおりです。	
46	既存施設の管理運営	13	2	1	2	(2)	既存施設の長期修繕計画の内容をご教示ください。	現状はありません。	
47	設計業務	14	2	2	2	(1)	「施設全体の色調に十分注意する」とありますが、市がイメージしている象徴的な色調を具体的にご教示願います。	特にありません。事業者の提案事項とします。	

要求水準書(案)に関する質問回答書

No.	タイトル	頁	該当箇所					内容	回答
			章	項	目	節	細目		
48	設計業務	14	2	2	2	(1)	設計期間において想定されている打合せ回数をご教示ください。	月1回以上の必要回数とお考えください。	
49	薬品注入設備	15	2	2	2	(3)	2) 送水量に対し、それぞれの系統毎に独立した注入率を設定できるシステムとありますが、送水量という理解でよろしいですか。浄水量ではありませんか。想定されているものを例示の上ご教示願います。	「送水量又は浄水量」の誤りです。システムについては提案事項とします。	
50	薬品注入設備	15	2	2	2	(3)	2) スラリー受け入れとされた根拠をお聞かせください。一般にスラリー受けですと、維持管理費が増加します。結果として市の単独費負担が増えることとなると考えますがよろしいですか。また、事業者により費用対効果に優れた、スラリー受け入れと異なる最適な受入方法(粉末受け入れ等)の提案は可能と考えてよろしいですか。	提案は可能です。	
51	薬品注入設備	15	2	2	2	(3)	2) 設備の予防保全のために、注入前後の残塩濃度の計測を行える設備を設置とありますが、後塩素注入に対する要求でしょうか。想定されているものを例示の上ご教示願います。仮に前塩素注入の場合、原水の残塩濃度を計測する意図がわかりかねます。ご教示ください。	後塩素注入を想定したものです。処理フローの設定により変わると考えられますので、提案をお願いします。	
52	管理・膜ろ過棟	16	2	2	2	(3)	3) 「事務室に本市の施設関係職員10名程度分の事務所スペースを含む」とありますが、既存施設の管理を新設の管理・膜ろ過棟で行うお考えでしょうか。その場合、市の事務所スペースの管理リスク、維持管理リスクは、双方で分けて考えてよろしいでしょうか。また合築とありますが、上記リスクから別棟で考えてもよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。別棟は不可です。	
53	管理・膜ろ過棟	16	2	2	2	(3)	3) 研修室の収容人数100名程度に関しまして、本要求水準書37頁において至近3カ年の実績で、「見学者の1回の対応は最大70人程度」とありますので、将来的な人口減も考慮し、見学者に対応する研修室の収容能力は70名程度と考えてよろしいでしょうか。	要求水準書(案)のとおりとします。	
54	管理・膜ろ過棟	16	2	2	2	(3)	3) 重要な居室の入退室の管理については、重要な居室の選定及び管理のレベルは事業者の提案としてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。	
55	管理・膜ろ過棟	16	2	2	2	(3)	3) 管理・膜ろ過棟について「事務室(本市の施設関係職員10名程度分の事務所スペースを含む。)・・・を設けること」となっていますが、事務室に必要な機材や什器、電話やインターネット回線等は事業範囲外で市の範囲と考えてよいですか。	契約を伴うもの(電話回線契約、インターネット回線契約等)以外は事業者負担とします。また、この場合の配管工事等についても事業者負担とします。	
56	管理・膜ろ過棟	16	2	2	2	(3)	3) 管理・膜ろ過棟について「重要な居室については入退室の管理ができるようにすること。」となっていますが、これは施錠によって部外者が侵入できないようにすることと考えてよいですか。	ご理解のとおりです。ただし、施錠により入退室履歴が残るシステムの設置やカードキーによる施錠管理等、セキュリティ面の充実及び新技術の導入に関しては事業者の提案によります。	
57	管理・膜ろ過棟	16	2	2	2	(3)	3) 貴市用の事務所スペースは30m2程度と考え、貴市専用の休憩室・トイレ・給湯室は設置しないとの理解でよろしいでしょうか。	基本的には提案によりますが、本市と事業者のスペースは区画又は階で分けてください。従って、それぞれにトイレ、休憩室、給湯室、更衣室等必要な設備を設置してください。	
58	管理・膜ろ過棟	16	2	2	2	(3)	3) 膜種により、膜モジュールは膜エレメントと読み替えてもよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。	
59	管理・膜ろ過棟	16	2	2	2	(3)	3) 浄水場内におけるSPC職員の常勤、滞在场所は市側の職員と同一の場所と考えてよろしいでしょうか。	棟内で別室とします。	
60	管理・膜ろ過棟	16	2	2	2	(3)	3) 事務室他、設置すべき諸室について記載がありますが、それぞれ必要な面積をご教示ください。	要求水準書(案)に記載した要求事項を満たす条件で、提案事項とします。	
61	浄水池	16	2	2	2	(4)	浄水池の有効容量は「場内で計画浄水量の12時間分」とありますが、10ページ表2-1に記載されている浄水池の概要から既設配水池(7池分=22,700m ³)を差し引いた2,600m ³ 以上であればよいとのことでしょうか	ここでいう計画浄水量は予備力を含めた最大量を示しており、それに回収率を乗じたものに対して容量を持たせております。	
62	排水処理施設	16	2	2	2	(5)	処理方法は、濃縮槽と機械脱水機方式との組合せを標準としていますが、実施方針に関する質問回答書No.18に示されましたように、天日乾燥床方式でも可と考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。	
63	場内配管	17	2	2	2	(6)	既存の配水池への管の接続に関して、既存の流入側のバルブ、弁室及び流入管は、そのまま使用できると考え、任意の位置で接続できると理解しております。この場合、市との責任分界点は接続点から上流側を事業者、下流側(配水池側)が市と理解してよろしいですか。	ご理解のとおりです。	
64	場内配管	17	2	2	2	(6)	「場内配管はできる限り露出配管若しくは配管ピットの設置により」とありますが、本事業は平面スペースが不足しており、維持管理スペースの確保などの要求事項を満たすにはピットもしくはBoxカルバートによる管廊形式を採用せざるを得ません。その場合、不明管を含めた既設管が輻輳する本件においては、既設管を迂回しながら新設ピットを布設するため、ピットの埋設深度が深くなり、漏水時や更新時の対応が非常に困難になる。と予想されます。提案に際しては、事業の費用対効果を上げることを優先的に考えています。よって下記のとおり質問します。 ①露出もしくは配管ピットとされる意図をお聞かせください。 ②提示資料を基にピット形式を計画して、逆に維持管理性の低下を招くと判断した場合、埋設配管を採用しようと考えています。その場合の評価の方針をお聞かせください。 ③提示資料を基にピット計画を行った場合、埋設配管よりも線形の融通が利かないため、詳細設計時において大幅な設計変更が予想されます。そのリスクは市負担でよろしいでしょうか？ ④維持管理性及び施工性を損なわない範囲で、露出またはピット配管を採用し、あえて埋設する部分については埋設場所を特定できる方法を別に検討するなどの代替案の提案が可能であると考えてよろしいですか。	①供用開始後の維持管理を考慮したものです。 ②提案される配管方法が維持管理上優位となる根拠を明確に示していただければ、評価で低下を招くことはありません。 ③事業者負担とします。 ④ご理解のとおりです。	

要求水準書(案)に関する質問回答書

No.	タイトル	頁	該当箇所					内容	回答
			章	項	目	節	細目		
65	場外配管、場内配管	17	2	2	2	(6) (8) (9)	既設配管の撤去費用の積算のため、既設配管の材質と継手仕様と土被りをご提示ください。	入札公告後の資料閲覧において提示します。	
66	送水施設	17	2	2	2	(7)	「配水池には水位計を設置し」とありますが、①現在、配水池には水位計が設置されていないと理解してよろしいでしょうか。②水位計が設置されている場合は、中継端子盤等から信号を取り合い監視することで良いと理解してよろしいでしょうか。	①水位計は設置されています。ただし、電気信号は送っていません。 ②監視用水位計は新設してください。	
67	既存配水池	17	2	2	2	(7)	配水池に水位計を設置する必要があるため、既存の各配水池の図面を再提示頂きたいをお願いします。 ・山の田第2配水池 ・大野第1～3配水池	入札公告後の資料閲覧において提示します。	
68	送水施設	17	2	2	2	(7)	流量計と水位計の必要数量を、具体的にご指示願います。	提案事項とします。	
69	場外配管	17	2	2	2	(8) (9)	「不要管はできる限り撤去」とありますが、試掘等による調査を行わない限り、正確な数量を把握することは困難と考えられます。撤去については、実数精算という考え方でよろしいでしょうか。	撤去については事業者負担をお願いします。なお、No.30の回答もご参照ください。	
70	場外配管	17	2	2	2	(8)	山の田浄水場と大野浄水場の導水管の設計及びルートは事業者の提案との質問回答(9月7日)でしたが道路の管理者など用地関連の相談窓口はどちらになるのでしょうか。	市道管理の窓口は本市土木部土木政策・管理課となります。	
71	場外配管(導水管)および同(送水管)	17	2	2	2	(8) (9)	「不要管はできる限り撤去すること」との記載がありますが、配布資料に記載がなく事前調査や施工中に不要管が発見された場合には、撤去費用は市側で負担するという理解で宜しいでしょうか。	事業者負担とします。なお、No.30の回答もご参照ください。	
72	場内整備	18	2	2	2	(10)	来客用の車両(バスを含む)及び市職員用の車両台数と車種をご教示願います。	駐車場の設置場所を含めて入札公告時に提示します。	
73	場内整備	18	2	2	2	(10)	駐車場の設置を敷地内の適切な位置とありますが、別紙1-1に示された事業場所以外の場所に設置することも可能と考えてよろしいでしょうか。	No.72の回答をご参照ください。	
74	場内整備	18	2	2	2	(10)	設置すべき駐車場について、従事者用、来客用(バス含む)それぞれに必要な台数をご教示ください。	No.72の回答をご参照ください。	
75	場内整備	18	2	2	2	(10)	新設フェンスの設置範囲は、原則、既存フェンス流用とし、事業範囲で管理上、エリア分けが必要な部分のみ新設するという考えでよろしいでしょうか。	要求水準書(案)の記載内容を満たす条件で提案事項とします。	
76	場内整備	18	2	2	2	(10)	「各施設の移動に際し、見学者の移動も考慮した上で、維持管理が容易となるように屋根付の階段、スロープ及び手すりを設けること」とありますが、新設の膜ろ過棟に屋外階段が設置された場合に適用と考えればよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。	
77	場内整備	18	2	2	2	(10)	「施設の周囲については、必要な箇所にITVカメラ、センサーなどを設置し、侵入者等を感知」とありますが、施設の周辺とは新設構造物周辺のみと考えればよろしいでしょうか。	別紙1-2に示した事業場所(維持管理・運営範囲)の全体(大野浄水場については、新施設を設置した場合のみ)を対象とします。	
78	場内整備	18	2	2	2	(10)	施設の周囲については、必要な箇所にITVカメラ、センサーなどを設置し、侵入者等を感知できる設備とすること。とありますが、本提案で新設する対象施設の周囲に関して侵入者等を感知できる設備と考えてよろしいです	No.77の回答をご参照ください。	
79	場内整備	18	2	2	2	(10)	門扉に関し、「見学者用施設との分界箇所にそれぞれ必要数量を設置すること」との記載がありますが、見学者用施設に該当するかどうかの判断は誰が行うことになりますでしょうか。また例えば選奨土木遺産の緩速ろ過施設(1～5号池)は見学者用施設に該当すると思われませんが、このような施設にも新たに扉を設けて門扉を設置することになるのでしょうか。提案価格に大きく影響しますので、明確な基準が必要と考えます。	①山の田浄水場敷地境界で分界 ②浄水場敷地内にて新施設とそれ以外で分界 ①②の分界をフェンスで行い、必要箇所に門扉を設けてください。	
80	受変電設備	18	2	2	2	(11)	1) 山の田浄水場敷地内での新設・既設を問わず全ての施設の機械設備、制御電源設備、建築付帯動力、照明灯への電源供給を考慮した構成とすることあります。受電設備の設計・積算には、本事業開始後に使用される既設の設備・使用電気容量の条件が必要です。設計条件として開示をお願いします。	閲覧資料にて提示済みです。	
81	受変電設備	18	2	2	2	(11)	1) 高圧閉鎖配電盤の保護構造はJEM-1425によることとありますが、スイッチギアの形MW、PW、CX等選定は事業者にて委ねるとの考えでよろしいですか。	ご理解のとおりです。	
82	受変電設備	18	2	2	2	(11)	1) 大野浄水場は、導水及び配水機能が残るため、既設の受変電設備はそのまま継続使用するものと考えてよいですか。	ご理解のとおりです。必要容量に応じて使用します。	
83	受変電設備	18	2	2	2	(11)	1) 山の田浄水場及び大野浄水場の現状の単線結線図及び場内配線系統図を開示ください。また既存の場内各設備(プラント動力・建築動力・建築照明)の消費電力容量をご教示ください。既存の設備に対し、最終的に必要な電源及び施設切替中に必要な電源の検討に用います。	入札公告後の資料閲覧において提示します。	
84	受変電設備	18	2	2	2	(11)	1) 既存施設から新設対象施設への受電切替の際には、停電等により浄水機能が停止しないように対策を講じることとありますが、いいかえると切替の際には断水しない対策を講じると理解すればよろしいですか。	ご理解のとおりです。	
85	非常用電源設備	18	2	2	2	(11)	2) 非常用電源設備について「浄水、送水などの機能が維持できる電力供給が可能な自家発電機の容量を確保すること。」と記載がありますが、既存施設の山の田送水ポンプ所は緊急時用設備と認識しているため、自家発電機負荷対象外と考えて良いですか。	緊急時用設備ではありませんが負荷対象外とします。	

要求水準書(案)に関する質問回答書

No.	タイトル	頁	該当箇所					内容	回答
			章	項	目	節	細目		
86	非常用電源設備	18	2	2	2	(11)	2)	非常用電源設備の配電盤保護構造はJEM-1425によることとありますが、スイッチギアの形MW、PW、CX等の選定は事業者に委ねるとの考えでよろしいですか。	ご理解のとおりです。
87	監視制御設備	18	2	2	2	(11)	7)	山の田浄水場及び大野浄水場の現状のシステム系統図と監視制御設備図面(機器詳細、伝送種別が判別できるもの)を開示ください。また場外監視対象の資料(単線結線図、システム系統図)も開示ください。将来計画として増設する場外設備があれば概要を提示ください。	入札公告後の資料閲覧において提示します。
88	監視制御設備	18	2	2	2	(11)	7)	現在、水道局庁舎と情報伝送を行っているものがあれば、その伝送方法と情報内容をご教示ください。	入札公告後の資料閲覧において提示します。
89	監視制御設備	19	2	2	2	(11)	7)	監視制御システムとして、既存のテレメータ設備など遠隔監視システムが設置されているため、システム導入の際には互換性に十分注意すること。互換がとれない場合の更新については事業者の責任により行うものとする。とあります。互換性の確認及び費用積算の為、事前に既設システムの図面開示が必要です。既存システムの完成図書の開示をお願いします。	入札公告後の資料閲覧において提示します。
90	監視制御設備	19	2	2	2	(11)	7)	監視制御設備について「監視制御システムとして、既存のテレメーター設備等遠隔監視システムが設置されているため、システム導入の際には互換性に十分注意すること。」とありますが、責任の明確化のため取合箇所を一箇所にすべきと考えます。このため、市にて中継端子盤を設け、そこでの取合とさせていただきますか。又、取合信号項目や信号方式を明示ください。	中継盤等が必要であれば事業者にて設置してください。取り合い信号等は入札公告後の資料閲覧において提示します。
91	総合運転管理支援システム	20	2	2	2	(11)	8)	総合運転管理支援システムについて「②運転支援システム(インターロック、ガイダンス表示等の危険操作防止システム)」とありますが、運転操作に関するものであり、7)の監視制御設備にこの機能があってもよいですか。	ご理解のとおりです。
92	総合運転管理支援システム	20	2	2	2	(11)	8)	総合運転管理支援システム①保全管理システム②運転支援システム③予備品、消耗品管理システム④全データの自動バックアップシステム⑤図面管理システムとは、今回新設する事業範囲に限るものと考えてよいですか。上記①～⑤のシステムについては要求水準書に記載以外の事項は事業者の提案でよろしいですか。	ご理解のとおりです。
93	総合運転管理支援システム	20	2	2	2	(11)	8)	総合運転管理支援システムについて「④全データの自動バックアップシステム」とありますが、通常はサーバーにて実施することも想定されるため、7)の監視制御設備や保全管理システム、図面管理システム等個別のシステムにこの機能があってもよいですか。	ご理解のとおりです。
94	総合運転管理支援システム	20	2	2	2	(11)	8)	本システムの作成及びメンテナンスは事業者の対象業務になりますでしょうか。その場合、市側が望むより詳細な仕様が必要と思いますが、今後公表の予定はありますでしょうか。	ご理解のとおりです。システムの仕様は提案によります。
95	場内監視設備	20	2	2	2	(11)	9)	「防犯、浄水処理状況監視及び作業安全確認のため、維持管理性の高いものとする」とともに、録画機能を有することありますが、対象範囲は新設施設のフェンスの内側のみと考えてよろしいでしょうか。	別紙1-2に示した事業場所(維持管理・運営範囲)の全体(大野浄水場については、新施設を設置した場合のみ)を対象とします。
96	屋外照明設備	20	2	2	2	(11)	10)	「屋外照明の設置は原水調整槽、膜ろ過膜施設等全ての施設周辺とする」とありますが、対象範囲は新設施設周辺のみと考えればよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
97	研修室	21	2	2	2	(12)	1)	100名程度の見学者が一度に入場できる研修室は会計検査等で過大設計と見なされる懸念があるため、100名程度の見学者が来場された場合、2班(研修室班と施設見学班)に分けるものと考え、50名程度の見学者が一度に入場できるスペースを確保するという研修室でいかがでしょうか。	要求水準書(案)のとおりとします。
98	研修室	21	2	2	2	(12)	1)	「場内モニターを同時に投影する」の場内モニター画像は、先撮りした同一映像を見学者に視聴いただき、啓蒙効果を高める考えで宜しいでしょうか。研修室内でリアルタイムのモニター画像を見せることはセキュリティ上問題があると考えますがいかがですか。	セキュリティ上問題となる箇所のモニター画像を投影する必要はありません。
99	見学者説明システム	21	2	2	2	(12)	2)	・英語、韓国語の対象者は行政視察者と考えると宜しいでしょうか。 ・使用頻度から、英語、韓国語の音声ガイドは無く、テロップのみで考えると宜しいでしょうか。 ・前記「研修室」で放映するビデオ映像は、日本語対応のみで宜しいでしょうか。	前段については、ご理解のとおりです。中段については、要求水準書(案)のとおり音声ガイドをつけてください。後段のビデオ映像については、字幕又は音声で対応してください。
100	見学者説明システム	21	2	2	2	(12)	2)	「両浄水場における現状の稼働状況を含める」とは、具体的にどの部分を指しているのでしょうか。ご教示願います。	山の田浄水場における緩速ろ過池の湛水状況、砂の掻き取り状況と大野浄水場における急速ろ過の浄水処理状況を含めてください。
101	見学者説明システム	21	2	2	2	(12)	2)	模型及びパネルについてカットモデルに替わるよりわかりやすいシステムを提案することはできますか。	明らかにカットモデルよりもわかりやすいシステムであれば可能とします。
102	敷地周辺設備(電気)	21	2	2	2	(13)	1)	受電工事に關して、既存施設の運用を含めて電力事業者と協議を行った上で、本施設に必要な電力量を架線又は地下埋設で引き込むものとする。とあります。受電設備を設計・積算する上で、事業開始後の既存施設の運用(必要電気容量)計画の開示をお願いします。	入札公告後の資料閲覧において提示します。
103	敷地周辺設備(電気)	21	2	2	2	(13)	1)	電力会社の都合で提案書と異なる位置に第1柱を立てることになった時の費用は市負担でよいですか？	事業者負担とします。
104	生活用水	22	2	2	2	(13)	3)	上水の引き込み場所をご教示ください。	水道台帳の閲覧をしてください。

要求水準書(案)に関する質問回答書

No.	タイトル	頁	該当箇所					内容	回答
			章	項	目	節	細目		
105	景観への配慮	23	2	2	2	(15)	「建屋等のデザイン及び色彩については、本市景観アドバイザーの意見を聴取した上で計画すること」とあります。景観アドバイザーとは、学識経験者・市民・職員により構成される委員会組織と想像いたしますが、本発注形態の場合は、建築意匠も含めた技術提案であり、受託後、本アドバイザーの意見聴取により、設計変更が発生した場合は、その費用について別途精算という考え方でよろしいでしょうか。	本市HPにあります、景観づくり要綱第16条により、景観アドバイザーの意見を聴くことができとなっております。本事業におきましては、景観形成地区ではありませんが公共施設であることから、自主的に意見を聴取するものです。したがって、本件については、施工段階において、周辺環境との調和の意味で色彩に関する意見を求めることとなります。また、意匠につきましては事業者の提案としていることから、変更があれば事業者の負担としますが、施工段階において市側から色彩以外の変更を求めることはありません。	
106	景観への配慮	23	2	2	2	(15)	「建屋等のデザイン及び色彩については、本市景観アドバイザーの意見を聴取した上で計画すること」とありますが、いつの段階で意見聴取できますか。聴取したいが出来ない場合も考えられますが、その場合の対応はどのようにお考えですか。	契約後であれば、随時可能です。	
107	景観への配慮	23	2	2	2	(15)	貴市の景観アドバイザーとは、どちらの部署に所属されているのかご教えてください。建屋の意匠検討の際に、つまり提案書作成時において、ご意見をお伺いする必要があると思っておりますが、貴市の景観アドバイザーとの接触は可能でしょうか。	第三者ですので、契約前の接触は不可です。	
108	景観への配慮	23	2	2	2	(15)	建屋等のデザイン及び色彩については、貴市の環境アドバイザーの意見を聴取した上で計画とありますが、これは落札後に環境アドバイザー殿の意見を聴取するというのでしょうか。落札後の意見聴取で設計が変更となった場合、落札時のコストと大きく変わってしまう可能性があります。その場合のコスト増加は貴市の負担ということでしょうか。もしくは事前に要求水準などで、デザイン・色彩の指標をお示し頂けないでしょうか。	No.105の回答をご参照ください。	
109	景観への配慮	23	2	2	2	(15)	「景観アドバイザー」とは、いかなる立場のいかなる方々、または組織であるのでしょうか。ご教示願います。	No.107の回答をご参照ください。	
110	景観への配慮	23	2	2	2	(15)	「本市景観アドバイザーの意見を聴取した上で計画すること」との記載がありますが、提案にあたり事前に意見を伺って良いという理解で宜しいでしょうか。	No.107の回答をご参照ください。	
111	その他	23	2	2	2	(17)	「維持管理及び運営に必要な薬品、資材などの運搬を円滑に行うため、車両の進入が可能な管理道路を設置すること」とありますが、 ・別紙1-1に示す事業場所以外の場所に管理用道路の新設または改修は可能と考えてよいですか。(例えば山の田浄水場の第2配水池と第3配水池の間に道路を新設等) ・新たに出入り口を設ける場合に制約条件はあるのでしょうか。 ・現状でも維持管理・運営に支障のない場合は、現状のままという考え方でよろしいでしょうか。	前段については、ご理解のとおりです。中段については、制約条件は特にありません。後段については、事業範囲内は整備してください。	
112	その他	23	2	2	2	(17)	「貯水池、配水池等の既存施設と効率的な連携が図れるよう、動線上の配慮を十分行うこと」とあります。既存施設との効率的な連携を考慮する資料として、大野浄水場と山の田浄水場における、現状のメンテナンス車両の動線を御提示いただけないでしょうか。	入札公告後の資料閲覧において提示します。	
113	設計図書	23	2	2	2	(18)	設計図書について①から⑦まで掲げられている設計図書は詳細設計の成果物と認識しています。基本設計で必要なものを明示ください。	基本条件の確認・調査、処理フロー、配置計画、施設計画、水理検討、構造検討、施工方法、維持管理方法等に関する検討報告書と設計図面を提出してください。詳細については事業者との協議とします。	
114	設計図書	24	2	2	2	(18)	設計図書のうち計装系統図(自動化)とありますが、計装系統図に示す自動制御ループの記載と理解すればよろしいですか。	ご理解のとおりです。	
115	設計図書	24	2	2	2	(18)	その他指示する図書とは具体的に何を想定されていますか。応札金額に見込んでおく必要がありますのでご提示をお願いします。現時点で想定不可能である等の理由によりご提示がない場合、その他指示する図書の内容次第によっては、設計変更(金額変更)の対象と考えますがよろしいですか。	基本的に設計(金額)変更は行いません。	
116	施工承諾	24	2	2	4	(2)	工事施工に際しては、事前に承諾図書により本市の承諾を得てから製作・着工するとあります。要求水準書(案)1.3.3仕様に関する事項には「本書の要求水準を満たすために事業者が適切と考える仕様として差し支えない」と記載があります。ここでいう承諾とは、市発行の実施方針、要求水準書を満たし、かつ事業者が提示した提案書の内容を満たしている場合には、市として承諾を拒否することはないという理解でよろしいですか。	ご理解のとおりです。	
117	工事一般	25	2	2	4	(3) 2)	「進入道路については、・・・計画すること。また、必要に応じて、既設道路を利用して工事前仮設道路を設けること」とありますが、別紙1-1に示される事業場所以外の既設場内道路も、工事前仮設道路として利用できるかと理解してよろしいでしょうか。また、既設道路を一時拡幅して工事前道路として利用し、使用後は原形復旧して返すことは可能と考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。原状復旧してください。	
118	工事一般	25	2	2	4	(3) 2)	工事前道路の仮設の出入口を新たに設置する場合には、制約条件などはあるのでしょうか。	特にありません	
119	環境への配慮	26	2	2	4	(3) 4)	③周辺住民対応として「また、住民との交渉や協議が必要となった場合には、本市は解決に向けて事業者に協力する。」とありますが、DBO方式の場合は発注者は市となるため、市主催で住民説明会を行い、事業者が補佐するものと考えます。また、その住民からの要求リスクは事業主である市の所掌であると考えますがいかがでしょうか。	No.44の回答をご参照ください。	

要求水準書(案)に関する質問回答書

No.	タイトル	頁	該当箇所					内容	回答
			章	項	目	節	細目		
120	材料及び機器	27	2	2	4	(3)	5)	使用機器・材料等は、事前に使用メーカーリストを本市に提出し、本市の承諾を受けることとあります。要求水準書P8の1.3.3仕様に関する事項には「本書の要求水準を満たすために事業者が適切と考える仕様として差し支えない」と記載があります。ここでいう承諾とは、市発行の実施方針、要求水準書を満たし、かつ事業者が提示した提案書の内容を満たしている場合には、市として承諾を拒否することはないという理解でよろしいですか。	ご理解のとおりです。
121	材料及び機器	27	2	2	4	(3)	5)	「本工事に使用する機器類及び主要部材については、・・・3社以上の機器製造会社を選定し、そのリストの中から1社を選んだ理由書を事前に本市に提出し、本市の承諾を得てから決定すること」とあります。しかし、本事業のような入札形態においては、提案の時点で、要求水準を満たし、かつ最も適した機器類及び主要部材の機器製造会社を選定し、それを基に忘礼金額を算出しておりますので、理由書の提出は不要ではないでしょうか。また、本業務受託後、要求水準を満たしているにも関わらず市の要望により機器製造会社に変更になることは設計変更(契約金額変更)の対象としていただきたいと考えますがいかがでしょうか。	前段について、要求水準書(案)のとおり、当該1社を選んだ理由を書面で提出してください。また、その理由に特段の不備がなければ、本市が機器製造会社の変更を要求することはありません。後段について、設計変更(契約金額変更)は行いません。
122	材料及び機器	27	2	2	4	(3)	5)	本工事に使用する機器及び使用部材等については、経験、技術的信頼度及びアフターサービスの面で優れた3社以上の機器製造会社を選定し、そのリストの中から1社を選んだ理由書(材質、製造所等選定理由書)を事前に本市に提出し、本市の承諾を得てから決定することとあります。要求水準書(案)P8の1.3.3仕様に関する事項には「本書の要求水準を満たすために事業者が適切と考える仕様として差し支えない」と記載があります。ここでいう承諾とは、市発行の実施方針、要求水準書を満たし、かつ事業者が提示した提案書の内容を満たしている場合には、市として承諾を拒否することはないという理解でよろしいですか。	No.121の回答をご参照ください。
123	材料及び機器	27	2	2	4	(3)	5)	「本工事に使用する機器類及び主要部材等については、経験、技術的信頼度及びアフターサービスの面で優れた3社以上の機器製造会社を選定し、そのリストの中から1社を選んだ理由書(材質、製造所等選定理由書)を事前に本市に提出し、本市の承諾を得てから決定すること。」と記載されています。しかし、主要な機器は、入札時(提案書作成時)及び設計時に十分な検討を行い、かつ専用設計を行う為、工事段階での変更は困難と考えられます。よって、承諾書または承諾図の確認による市の承諾と致したいと考えます。この手順について、ご教示をお願いいたします。	No.121の回答をご参照ください。
124	材料及び機器	27	2	2	4	(3)	5)	材料及び機器に、「・・・技術的信頼度及びアフターサービスの面で優れた3社以上の機器製造会社を選定・・・」とありますが、これらの製造会社の選定は事業者側に一任していただけるのでしょうか。また、3社に満たない特殊製品等の場合のお取り扱いについてどのようにすればよろしいでしょうか。	前段についてはご理解のとおりです。後段については、2社以下しかない根拠資料を提出してください。
125	総合試運転	28	2	2	4	(4)	2)	総合試運転で、性能試験中、大量に発生すると思われるろ過水(浄水)について、その取り扱い方法をご教示ください。	事業者との協議事項とします。
126	性能試験	28	2	2	4	(5)	1)	第三者機関に依頼すべき性能保証の計測とは何を指しますか。	化学的分析等を要する場合を想定しています。
127	性能試験	29	2	2	4	(5)	1)	事業者の要求する水量を、予備性能試験中及び引き渡し性能試験中に連続していただけるという理解でよろしいですか。	ご理解のとおりですが、詳細については事業者との協議事項とします。
128	性能試験	29	2	2	4	(5)	1)	性能試験の期間中は、常時立会いいただくという理解でよろしいですか。	予備性能試験の終了後の引渡性能試験について、常時立ち会う予定です。
129	出来高検査及び完成検査	30	2	2	4	(6)	3)	検査及び試験の方法はあらかじめ本市の承諾を得た検査(試験)要領書に基づいて行う。とあります。要求水準書P8の1.3.3仕様に関する事項には「本書の要求水準を満たすために事業者が適切と考える仕様として差し支えない」と記載があります。ここでいう承諾とは、市発行の実施方針、要求水準書を満たし、かつ事業者が提示した提案書の内容を満たしている場合には、市として承諾を拒否することはないという理解でよろしいですか。	ご理解のとおりです。
130	経費の負担	30	2	2	4	(6)	5)	事業者の負担となる市職員に関わる経費がございましたらご教示ください。	特にありません
131	維持管理・運営体制の整備	32	2	3	1	(1)		受託水道業務技術管理者について、所属先及び雇用形態の要件はございますでしょうか。	入札公告時に公表する入札説明書において提示します。
132	維持管理・運営の基本的考え方	32	2	3	1	(1)		「設計・建設期間中に事業者が仮施設を設置する場合には当該施設の運転は市が行い、その他の維持管理は事業者が行う」と記載されていますが、市から事業者に対して再委託する考えはありますか。また、その時の契約は、事業契約とは別と考えてよいですか。	市が行う部分の再委託は考えていません。
133	維持管理・運営体制の整備	33	2	3	1	(3)		維持管理・運営体制の整備で記載されている「教育・研修について、市の職員も必要に応じて参加できるよう配慮する」とありますが、参加人数は約何名位を想定されていますか。	現時点では、回答できません。
134	維持管理・運営条件	33	2	3	1	(4)		本文に「維持管理及び運営業務委託契約書(案)」とありますが、これは入札公告と同時に公表されるものの認識でよろしいでしょうか。また、これは2.3.8(2)1)等に記述される「維持管理及び運営業務委託契約書(案)」とは別のものになるのでしょうか。	前段についてはご理解のとおりです。後段については両者同一のものです。
135	運転管理監視業務	33	2	3	2	(2)	1)	市側で策定する水運用計画は、公表される予定はありますか。公表される場合、その時期をご教示ください。	入札の過程での公表予定はありません。なお維持管理・運営期間の開始後は、2.3.2に記載のとおり、本市と事業者の密な連絡のもとに実施します。
136	運転管理監視業務	33	2	3	2	(2)	2)	薬品洗浄廃液について「水質汚濁防止法及び関連条例が定める排水基準を満足した状態で公共用水域に排水する」と記載されていますが、この場合の公共用水域とは下水道との考えて良いのでしょうか。	事業者の排水水質により、下水道、道路側溝など適切な排出先を提案してください。

要求水準書(案)に関する質問回答書

No.	タイトル	頁	該当箇所					内容	回答
			章	項	目	節	細目		
137	水質管理業務	34	2	3	4	(1)	1)	表2-6で示された水質検査は、水道法20条第3項による厚生労働大臣登録検査機関に委託して実施してもよろしいでしょうか。また、表2-6の浄水(浄水池出口)の水質検査において、水道法20条第1項に基づく法定検査の対象となる水質項目はあるでしょうか。	委託は可能です。浄水の水質検査は、法定検査の対象ではありません。
138	水質管理業務	34	2	3	4	(1)	1)	表2-6及び別紙3に示された「水質管理目標設定項目」のうち、ジクロロアセトニトリル、抱水クロラール、1,1,1-トリクロロエタンの目標値の数値が現行目標値と違っていますが、これはどのように理解したらよろしいでしょうか。	誤りですので、現行目標値に修正します。
139	水質管理業務	35	2	3	4	(2)	1)	検査項目の追加、頻度の増加があった場合、増額の対象となるという理解でよろしいでしょうか。	基本的にご理解のとおりです。入札公告時に公表する維持管理及び運営業務委託契約書(案)をご参照ください。
140	修繕業務	35	2	3	5	(2)		本市の承諾を得た長期修繕計画に基づき必要な修繕を事業者の負担により実施することとありますが、ここでいう承諾とは、市発行の実施方針、要求水準書を満たし、かつ事業者が提示した提案書の内容を満たしている場合には、市として承諾を拒否することはないという理解でよろしいですか。	ご理解のとおりです。
141	修繕業務	35	2	3	5	(2)		予定されていない修繕について、「法定耐用年数を超過した設備の修繕のうち、」とありますが、法定耐用年数に満たないものについては、事業者側の負担で修繕を行うということでしょうか。	入札公告時に公表する維持管理及び運営業務委託契約書(案)をご参照ください。
142	光熱水燃料等の管理業務	36	2	3	8	(2)	1)	既存の山の田浄水場受変電設備の電源容量に余裕がないため増設が必要となる見込みと記載されていますが、増設時期の計画についてご教示ください。	実施方針に関する質問回答書(修正版)に対する質問回答書No.1の回答中、②と③をご参照下さい。
143	光熱水燃料等の管理業務	36	2	3	8	(2)	1)	電力は既存の山の田浄水場受電設備の電源容量に余裕がないため、増設が必要となる見込みである。料金は増設に伴う負担金と合わせて本市に支払うこととあります。事業開始後の既存設備における必要電気容量の開示が負担金の試算に必要です。既存設備の必要電気容量を事前に開示ください。	入札公告後の資料閲覧において提示します。
144	光熱水燃料等の管理業務	36	2	3	8	(2)		電力、水道水、排水の料金は市に支払うこととされていますが、①市の常駐職員や見学者等と共用する施設(トイレ・給湯室等)は全額を支払う必要がないと理解していますがよろしいでしょうか。②市の事務室等の事業者が使用しない分の料金は含まれないと理解していますがよろしいでしょうか。	①②ともご理解のとおりです。ただし、事業者の使用量が明確になるようにメーター等の設置を行ってください。
145	見学対応業務	37	2	3	11	(2)		「行政関係者は本市が対応」とありますが、引率、説明も含めて対応されるという考え方で宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
146	見学対応業務	38	2	3	11	(2)		パンフレット等見学者に配布する資料は市負担で作成及び印刷、増刷されるものと考えていいですか。また、見学者は年間何日来場しますか。	前段については、事業者にて作成、印刷してください。後段について、平成19年度の見学回数実績は26回です。
147	見学対応業務	38	2	3	11	(2)		見学ルートについて屋外を移動する必要がある場合には、動線となる通路に屋根を設けることと記載されていますが、維持管理・運営業務の範囲ではなく建設範囲と考えて宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
148	清掃業務	38	2	3	12	(1)		清掃の事業者対象範囲は、既存の事務所の清掃を除く場内全てとなっておりますが、①現在の状況(清掃内容・頻度・作業量・委託有無・委託先・費用)をご教示ください。②事業者の清掃内容は、現在行われている内容と同程度と理解してよろしいでしょうか。	①については、現状では委託はしておらず、その都度清掃を実施しています。②については提案事項とします。
149	植栽管理業務	38	2	3	13	(1)		植栽管理の事業者対象範囲は、場内の全ての外構施設となっておりますが、①現状の状況(植栽管理内容・頻度・作業量・委託有無・委託先・費用)をご教示ください。②事業者の植栽管理内容は、現在行われている内容と同程度と理解してよろしいでしょうか。	①については、現状では2回/年の除草作業を委託はしております。それ以外については必要に応じて職員が実施しています。②については提案事項とします。
150	警備業務	38	2	3	14	(1)		警備業務の範囲について山の田貯水池堤体も警備に含まれますか。また敷地境界付近のITVカメラ等の設置については山の田浄水場近隣の住宅街からのクレームが懸念されます。したがって、対象を絞り、警備業務の範囲は新設対象施設について行うものと考えますが、良いですか。	前段については、ご理解のとおりです。後段については、住宅地の写りこみに配慮してください。
151	警備業務	38	2	3	14	(2)	2)	「ITVカメラ等の監視設備を設置し、本施設の全体を24時間監視すること。」と記載されていますが、本提案で新設する対象施設を24時間監視をするという考えでよろしいですか。実施方針に関する質問回答書(修正版)No.19でも事業区域を既設とは独立して設けると記載があるため、本事業の独立した事業区域外を監視する事は困難です。市の考え方をご教示ください。	維持管理範囲とします。
152	災害、事故及び緊急時対応業務	39	2	3	15	(2)		「濁水時等の非常時に、原水濁度が標準的な原水水質の最大値の上限を超える場合」とありますが、原水水質悪化時の上限値を設けている項目及びその値をご教示願います。	No.13の回答をご参照ください。
153	事業終了時の引継ぎ業務	39	2	3	16	(2)		「事業期間終了後において、…事業期間終了後1年以内に新設対象施設の修繕が必要となった場合には、事業者の責任と負担で当該修繕を実施すること」とあります。ただし、新設対象施設の中には、「毎年実施が必要な点検や修繕」や「周期的に行う必要のある点検や修繕」が、事業期間終了後1年以内に発生する場合もございます。したがって上記のような定期的に行う必要のある点検や修繕については本文の対象とならないという理解でよろしいでしょうか。	定期的な交換は含まませんが、修繕についてはすべて対象となります。
154	事業場所	別紙1-1、別紙1-2						【事業場所】について、事業場所に施設を設置し有効に機能させる場合、工事用道路、管理道路、外構、配管、電線、給排水管などを事業場所以外に設置せざるを得ない場合があります。そういった観点からの事業場所の定義を今一度ご教示ください。	入札公告時に公表する要求水準書で提示します。
155	事業場所	別紙1-2						【別紙1-2】事業場所(維持管理・運営範囲)(注記)によれば、「大野浄水場内は、新施設を設置した場合のみ、新施設設置範囲の維持管理を行うこととあります。従って、大野浄水場を新設対象施設の建設に利用しない場所は、大野浄水場に関しては、事業者による維持・管理対象外と考えてよいでしょうか。	ご理解のとおりです。

要求水準書(案)に関する質問回答書

No.	タイトル	頁	該当箇所				内 容	回 答
			章	項	目	節		
156	場内配管図	別紙4-1、別紙4-2					【場内配管図】において導水及び送水の切替について、提供資料で配水量の変動(弾力性)が確認できることから、断水施工が可能であると判断していますがよろしいですか。	ご理解のとおりですが、施工時の協議事項とします。
157	水位関係図	別紙5					【水位関係図】において山の田貯水池の平均水位をご教示ください。	入札公告後の資料閲覧において提示します。
158	水位関係図	別紙5					【水位関係図】において四条橋取水場と菰田増圧ポンプ場の仕様(ポンプ形式(型式)、出力、揚程、口径、水撃対策などの捕機設置状況、更新計画)などをご教示ください。	入札公告後の資料閲覧において提示します。